

北見方面公安委員会定例会議の開催概要（令和5年10月18日）

令和5年10月18日（水）、定例会議が開催され、北海道警察北見方面本部からの報告があった。

1 報告

- (1) 11月中行事予定（案）
- (2) 令和5年北見方面永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施
- (3) 少年の居場所づくり事業（農業体験、料理教室）の実施
- (4) 警察署等の窓口対応時間短縮の試行実施
- (5) 令和5年度北見方面緊急配備訓練の実施
- (6) 「秋の全国交通安全運動」の実施結果
- (7) 交通死亡事故の発生状況
- (8) 運転免許証自主返納推進月間の実施結果

2 委員からの発言等

- (1) 令和5年北見方面永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施に関し、「表彰を受ける方については長年、警察職員として治安を守っていただいたことに感謝申し上げます。」との発言があった。
- (2) 少年の居場所づくり事業（農業体験、料理教室）の実施に関し、「青少年の犯罪が増えている中、こういった活動はとても有意義だと思いますので是非、継続して実施してください。」との発言があった。
- (3) 警察署等の窓口対応時間短縮の試行実施に関し、「窓口対応時間短縮の背景にはインターネットによる手続の普及なども影響しているのかもしれませんが、効果的な試行になればと思います。」との発言があった。
- (4) 令和5年度北見方面緊急配備訓練の実施に関し、「ブラインド方式の訓練は効果的だと思います。是非、有意義な訓練にしていきたいと思います。」との発言があった。
- (5) 「秋の全国交通安全運動」の実施結果に関し、「残念なことに安全運動期間中に交通死亡事故が発生してしまいましたが、継続した取組が大事だと思います。引き続き、効果的な活動に取り組んでください。」との発言があった。
- (6) 運転免許証自主返納推進月間の実施結果に関し、「交通死亡事故抑止のためには、高齢者への対応が大事になってくると思いますので、今後も運転免許証の自主返納を含めた活動に努めてください。」との発言があった。

3 決裁等

- (1) 運転免許取消処分6件を決定した。
- (2) 北見方面公安委員定例会議録を確認した。